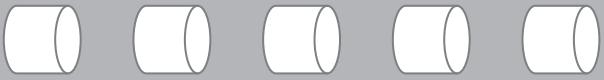


保全学会活動報告



日本保全学会 総会報告

日本保全学会 事務局長

山口 篤憲

Atsunori YAMAGUCHI

平成 30 年 5 月 28 日（木）15 時から TKP スター貸会議室・根津で開催された、日本保全学会・平成 30 年度定時総会の概要を報告する。

1. 開会の辞

山口（事務局長）の司会で総会が始められた。出席者 39 名（内、委任状提出者 20 名）で定足数を超えており、総会が成立する旨宣言された。

本総会議長に伊藤邦雄氏（日本エヌ・ユー・エス株式会社）が選任された。また、議事録署名人に議長の伊藤氏と理事の山下裕宣氏（日本保全学会特別顧問）が選任された。

以下、伊藤議長のもと議事が進行された。

2. 議事

1) 開会の挨拶

宮健三理事長より開会の挨拶が行われた。挨拶では、保全学会設立当初の志を確認し、また「保全学の体系化」について、さらに推進していくことが述べられた。

2) 第 1 号議案の審議

事務局より平成 29 年度事業報告があり、了承された。

3) 第 2 号議案の審議

田口耕世氏（財務委員長）より平成 29 年度決算報告があり、承認された。

4) 第 3 号議案の審議

高橋明男氏（監事）より平成 29 年度における会計及び業務監査の結果が報告され、了承された。

5) 第 4 号議案の審議

事務局より平成 30 年度事業計画について説明があり、了承された。

6) 第 5 号議案の審議

事務局より平成 30 年度予算について説明があり、了承された。

7) 第 6 号議案の審議

事務局より役員改選に伴う、平成 30 ~ 31 年度の新役員について説明があり、了承された。

8) 閉会の辞

山口より閉会宣言を行った。



図 1 総会の様子

（平成 30 年 6 月 29 日）

日本保全学会 総会報告 第1号議案

第1号議案：平成29年度事業報告

I. 会務報告

(1) 通常総会

(2017年5月31日 於：TKPスター貿易会議室根津）を開催。
下記の議案が承認された。

第1号議案：平成28年度事業報告

第2号議案：平成28年度収支決算報告

第3号議案：平成28年度監査報告

第4号議案：平成29年度事業計画

第5号議案：平成29年度収支予算計画

(2) 監査を下記期日に開催した。

2017年5月29日 日本保全学会会議室

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日



第1号議案：平成29年度事業報告

(3) 理事会4回を下記期日に開催した。

第1回 2017年5月29日 日本保全学会会議室

メール審議 2017年7月7日

第2回 2017年12月19日 日本保全学会会議室

第3回 2018年3月29日 日本保全学会会議室

(4) 企画運営委員会5回を下記期日に開催した。

第1回 2017年5月26日 日本保全学会会議室

第2回 2017年9月27日 日本保全学会会議室

メール審議 2017年12月7日

第3回 2017年12月19日 日本保全学会会議室

第4回 2018年3月22日 日本保全学会会議室



第1号議案：平成29年度事業報告

(5) 編集委員会4回を下記期日に開催した。

第1回 2017年5月16日 日本保全学会会議室

第2回 2017年8月21日 日本保全学会会議室

第3回 2017年11月14日 日本保全学会会議室

第4回 2018年2月13日 日本保全学会会議室

(6) 財務委員会2回を下記期日に開催した。

第1回 2017年5月25日 日本保全学会会議室

第2回 2018年3月20日 日本保全学会会議室



第1号議案：平成29年度事業報告

II. 事業報告

(1) 会誌等の刊行

下記の会誌、予稿集を刊行した。

・日本保全学会誌『保全学』 Vol.16-1, Vol.16-2, Vol.16-3, Vol.16-4

・日本保全学会 第14回学術講演会要旨集

・JSM SEM 018 第18回保全セミナー予稿集

・EJAM Vol.9-1, Vol.9-2, Vol.9-3, Vol.9-4

・状態監視技術便り Vol.10-1, Vol.10-2, Vol.10-3



第1号議案：平成29年度事業報告

下記の報告書を発行した。

- ・JSM CPM 002 原子力発電所の保全情報等に関する調査
- ・JSM EFR 002 高速炉冷却材バウンダリ破損に関する
レジリエンス評価
- ・JSM MAD 001 原子力発電所の保全情報等に係る調査委託



第1号議案：平成29年度事業報告

(2) 学術的会合 （＊：主催、＊＊：共催）

・第14回学術講演会*

(2017年8月2～4日 ひめぎんホール（愛媛県松山市）)

・第8回保全科学サマースクール＊＊

(2017年7月30日～8月4日 東北大（日本・仙台）)

・ISEM 2017＊＊

(2017年9月3日～9月6日 Chamonix-Mont-Blanc (フランス))

・ENDE2017＊＊

(2017年9月6日～9月8日 Saclay (フランス))

・第18回保全セミナー

「原子力発電所の更なる安全性向上及び検査制度の大改革に向けて」*

(2018年2月14日 於：東京大学・武田ホール)



日本保全学会 総会報告

第2・3・4号議案

第2号議案：平成29年度決算報告		
平成29年度 決算書 支出の部（2）		
（単位：円）		
科 目	H29年度予算	H29年度実績
事業費（人件費）	12,870,000	11,211,167
給与	10,800,000	9,543,382
法定福利費	1,170,000	1,001,318
通勤費手当	900,000	666,467
事業費（出版活動）	2,490,000	1,978,121
謝金	450,000	162,172
印刷製本費	2,000,000	1,775,293
諸費	40,000	38,656
事業費（研究活動）	10,800,000	9,152,829
研究活動費	10,800,000	8,349,794
旅費交通費	0	27,900
諸費	0	1,296
減価償却費	0	773,839



第2号議案：平成29年度決算報告			
平成29年度 貸借対照表			
(単位：円) 平成30年3月31日現在			
科 目	資 産 の 部	負 債 の 部	
	金 額	金 額	
【活動資産】			
(現 金)		【流动負債】	
現 金	2,496,044	未 払 金	2,810,488
預 金	12,340,133	前 受 金	70,000
現 金・預 金	14,836,177	預 金	177,046
【売上債権】		未払消費税	361,000
未 収 入 金	9,806,177	流動負債	2,216,534
未 収 入 金	210,000	負債の部合計	2,216,534
売上債権	10,016,177	正味財産の部	
【繰留資産】		正味財産	27,579,955
繰 留 資 産	1,055,317	(うち正味財産増減額)	1,412,122
繰 留 資 産	1,055,317	正味財産 計	27,579,955
【その他の活動資産】		正味財産の部合計	27,579,955
預 払 金	1,141,192		
その他の活動資産	1,141,192		
流動資産合計	27,048,863		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物及構造物	383,835		
機械装置	235,782		
什器備品	180,009		
有形固定資産	799,626		
(投資その他の資産)			
投 資	2,950,000		
投資その他の資産	2,950,000		
固定資産合計	3,749,626		
資産の部合計	30,798,489		
負債・正味財産の部合計		30,798,489	

第2号議案：平成29年度決算報告		
平成29年度 財産目録 (I 資産の部)		
平成30年3月31日現在		
科 目	概 要	金 額 (単位：円)
【資産の部】		
【活動資産】		
現 金	現金手許未支 預金手許未支	2,496,044
預 金	みずほ銀行根津支店 他	12,340,133
現 金・預 金	14,836,177	
【売上債権】		
未 収 入 金	研究収入、書籍代	9,806,177
未 収 入 金	個人会費	210,000
売上債権	10,016,177	
【繰留資産】		
繰 留 資 産	羽林・カバウラ他	1,055,317
繰 留 資 産	1,055,317	
【その他の活動資産】		
預 払 金	労働保険料他	1,141,192
その他の活動資産	1,141,192	
流動資産合計		27,048,863
【固定資産】		
(有形固定資産)		
建物及構造物	賃貸切り、LAN等	383,835
機械装置	小型乾燥炉	235,782
什器備品	PC等	180,009
有形固定資産	799,626	
(投資その他の資産)		
投 資	2,950,000	
投資その他の資産	2,950,000	
固定資産合計		3,749,626
資産の部 合計		30,798,489

第2号議案：平成29年度決算報告		
平成29年度 財産目録 (II 負債の部)		
平成30年3月31日現在		
科 目	概 要	金 額 (単位：円)
【負債の部】		
【活動負債】		
未 払 金		2,810,488
前 受 金	個人会費	70,000
預 金	税金等	177,046
未 払 消 費	未払消費税	361,000
流動負債	流動負債	2,216,534
流動負債	負債の部合計	2,216,534
正味財産		
正味財産		27,579,955

第3号議案：平成29年度監査報告		
監査報告書		
平成30年5月17日		
監査報告書		
一般社団法人 日本保全学会 理事長 宮 勉 三		
監査官 佐藤 明男 監査官 江澤 正人		
私は、日本保全学会会員に從つて、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの、 平成29年度における会計及び業務の監査を行つた結果、 1. 会計帳簿は適正に作成されており、 2. 会務活動においても適正であると判断し、 ここに報告する。		

第4号議案：平成30年度事業計画		
I. 会務に關わる事項		
(1) 定時総会 1回		
会期：2018年5月28日		
会場：TKPスター貸会議室津根津		
(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。		
(3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。		
(4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）		
II. 事業計画		
(1) 会誌等の刊行		
1. 本学会会誌『保全学』を年4回刊行		
2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会 要旨集、論文集を刊行する。		
3. EJAMを年4回刊行		
I. 会務に關わる事項		
(1) 定時総会 1回		
会期：2018年5月28日		
会場：TKPスター貸会議室津根津		
(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。		
(3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。		
(4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）		
II. 事業計画		
(1) 会誌等の刊行		
1. 本学会会誌『保全学』を年4回刊行		
2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会 要旨集、論文集を刊行する。		
3. EJAMを年4回刊行		
I. 会務に關わる事項		
(1) 定時総会 1回		
会期：2018年5月28日		
会場：TKPスター貸会議室津根津		
(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。		
(3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。		
(4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）		
II. 事業計画		
(1) 会誌等の刊行		
1. 本学会会誌『保全学』を年4回刊行		
2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会 要旨集、論文集を刊行する。		
3. EJAMを年4回刊行		
I. 会務に關わる事項		
(1) 定時総会 1回		
会期：2018年5月28日		
会場：TKPスター貸会議室津根津		
(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。		
(3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。		
(4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）		
II. 事業計画		
(1) 会誌等の刊行		
1. 本学会会誌『保全学』を年4回刊行		
2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会 要旨集、論文集を刊行する。		
3. EJAMを年4回刊行		
I. 会務に關わる事項		
(1) 定時総会 1回		
会期：2018年5月28日		
会場：TKPスター貸会議室津根津		
(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。		
(3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。		
(4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）		
II. 事業計画		
(1) 会誌等の刊行		
1. 本学会会誌『保全学』を年4回刊行		
2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会 要旨集、論文集を刊行する。		
3. EJAMを年4回刊行		
I. 会務に關わる事項		
(1) 定時総会 1回		
会期：2018年5月28日		
会場：TKPスター貸会議室津根津		
(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。		
(3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。		
(4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）		
II. 事業計画		
(1) 会誌等の刊行		
1. 本学会会誌『保全学』を年4回刊行		
2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会 要旨集、論文集を刊行する。		
3. EJAMを年4回刊行		
I. 会務に關わる事項		
(1) 定時総会 1回		
会期：2018年5月28日		
会場：TKPスター貸会議室津根津		
(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。		
(3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。		
(4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）		
II. 事業計画		
(1) 会誌等の刊行		
1. 本学会会誌『保全学』を年4回刊行		
2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会 要旨集、論文集を刊行する。		
3. EJAMを年4回刊行		
I. 会務に關わる事項		
(1) 定時総会 1回		
会期：2018年5月28日		
会場：TKPスター貸会議室津根津		
(2) 理事会、評議員会、企画運営委員会、財務委員会等は定例どおり開催する。		
(3) 役員改選：定時総会で、平成30、31年度の理事及び監事を選任する。		
(4) 代議員改選：第2回代議員選挙を実施する。（選挙公示：平成30年10月）		
II. 事業計画		
(1) 会誌等の刊行		
1. 本学会会誌『保全学』を年4回刊行		
2. 本学会主催・共催の国内・国際会議、セミナーの予稿集、学術講演会 要旨集、論文集を刊行する。		
3. EJAMを年4回刊行		

日本保全学会 総会報告 第4号議案

第4号議案：平成30年度事業計画

(2) 学術的会合（主催＊、共催＊＊）

- | | |
|--|--|
| 1. 第15回 学術講演会＊
会期：2018年7月10～12日
会場：福岡国際会議場（福岡） | 4. ICMST - Tohoku 2018 ＊＊
会期：2018年10月23日～26日
会場：東北大大学 さくらホール |
| 2. 第9回保全科学サマースクール＊＊
会期：2018年8月4日～8月11日
会場：上海大学 | 5. 第19回保全セミナー＊
会期：2019年2月
会場：東京大学・武田ホール |
| 3. ENDE2018＊＊
会期：2018年9月9日～9月13日
会場：デトロイト、ミシガン、USA | |



第4号議案：平成30年度事業計画

(3) 研究調査活動

- 受託研究による分科会
 - 「廃止措置プラントを活用した保全高度化技術検討」分科会
- 会費制による分科会
 - 「状態監視技術高度化に関する調査検討」分科会（CMT分科会）
 - 「AI保全検討」分科会
- 自主研究による分科会
 - 原子力安全規制開連検討会
 - 原子力保全ハンドブック検討会
 - 事故・故障事例検討会
 - 核融合中性子の高度利用による消滅処理検討委員会
 - 保全標準化推進検討会

(4) 出版事業

- 原子力保全ハンドブック

(5) その他 企画運営委員会で適当と認められた事業



第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ①）

- 総会・10周年記念特別講演会の開催＊
日時：平成30年5月11日（金）
場所：北海道大学 札幌キャンパス
内容：平成30年度支部総会において、参加者向けに10周年記念特別講演会を実施する。
- 講習会の開催「破面の見方と事事故例」＊
日時：平成30年10月頃（予定）
講師：野口 徹先生
場所：関西・九州地区での実施を調整中
内容：破面の見方の講義、事事故例の講義、試験片を用いた演習を行う。
- 保全サマースクール2018＊＊
日時：平成30年8月5日～11日
場所：上海大学（中国）
内容：各大学院学生を対象に、原子力発電所の保全活動の理論と実践について大学院学生に学んでもらう。

第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ②）

- 発電所講習会への講師派遣＊
(1) 電気機械設備保守入門教育（NDI）
講師：東北大大学 内一 哲哉先生（予定）
日時：平成30年11月頃
場所：女川原子力発電所
内容：新入社員を対象に電気機械設備保守に関する入門レベルの講義を行う。
(2) 原子力鋼材教育
講師：東北大大学 阿部 博志先生（予定）
日時：平成30年12月頃
場所：東北電力 本店（調整中）
内容：原子力鋼材の概要とその評価方法について講義を行う。
- 発電所講習会への講師派遣＊
講師：未定
日時：平成31年1月下旬～2月上旬（予定）
場所：東北電力 本店
テーマ：レジリエンスエンジニアリング（東北電力ニーズで見直し）



第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ③）

- 第10回若手会および第5回学生との対話活動＊
(1) 第10回若手会
日時：平成30年9月下旬（未定）
場所：東北電力
内容：産学の交流の場をつくり、10年後も交流が継続しているような関係を築くことを目的とし、テーマを絞らずに自由な雰囲気で意見交換、情報交換を行う。
(2) 学生との対話（第5回）
日程：平成30年6月～7月（予定）
場所：東北電力㈱ 女川原子力発電所（予定）
内容：保全業務に携わる若手技術者とエネルギー工学等に携わる学生の交流の場をつくり、学生が保全業務に対する興味・関心を高め、理解を深めることを目的に、テーマを絞らずに自由な雰囲気で意見交換、情報交換を行う。

第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ④）

- 原子力シンポジウムの共催（日本原子力学会 東北支部主催）＊＊
(1) 第12回 東北原子力シンポジウムの開催
日時：平成30年秋頃
場所：青森県六ヶ所村
内容：日本保全学会東北・北海道支部セッション
講演1：未定
講演2：未定
(2) 第9回 南東北原子力シンポジウムの開催
日時：平成30年秋頃
場所：福島県
内容：日本保全学会東北・北海道支部セッション
講演1：未定
講演2：未定



日本保全学会 総会報告

第4・5・6号議案

第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ⑤）

8. 第5回公開講座の開催 *

主催：東北大學 大學院工学研究科

共催：東北大學 流体科学研究所、日本保全学会 東北・北海道支部

日時：平成30年12月上旬（未定）

場所：東北大學 平さくらホール（未定）

内容：エネルギー問題を多面的な視座から見直し、あらためて日本のエネルギー政策を考えていくことを目的とした公開講座を開催する。

9. 第5回津波、雪崩および洪水におけるエネルギー散逸に関する国際イノベーションワークショッピング **

日時：未定

場所：未定



第5号議案：平成30年度予算

平成30年度 予算書

収入の部（単位：円）

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

科 目	H29年度決算	H30年度予算	科 目	H29年度決算	H30年度予算
会費収入	18,851,000	18,460,000	事業収入（セミナー）	3,874,286	3,660,000
入会金	51,000	100,000	保全セミナー	3,714,286	3,500,000
正・学生会員会費	4,940,000	4,500,000	その他	160,000	160,000
法人会員会費	13,860,000	13,860,000	事業収入（学術講演会）	5,310,087	4,700,000
事業収入（出版活動）	1,637,933	4,597,028	学術講演会	5,310,087	4,700,000
資料販売	0	0	寄付収入	0	0
別冊代等	48,000	100,000	寄付金収入	0	0
広告掲載	691,200	800,000	贈収入	574,074	600,100
投稿料	322,608	400,000	受取利息	190	100
EJAM	0	0	その他	573,884	600,000
ガソリン	25,920	5,400			
X線応力測定	6,480	6,480	東北・北海道支部	2,840,238	2,749,800
ガイドライン	10,286	10,000	当期収入合計（A）	49,519,818	51,702,928
PWR	510,300	14,580	前期繰越正味財産	26,566,632	27,579,955
電子力保全ハンドブック	3,240,000		収入合計（B）	76,086,450	79,282,883
保全学誌	23,139	20,568			
事業収入（研究活動）	16,432,200	16,936,000			
分刊会	9,936,000	15,436,000			
調査活動	6,496,200	1,500,000			
その他	0	0			



第4号議案：平成30年度事業計画

平成30年度事業計画（東北・北海道支部 ⑥）

10. 第3回保全技術交流会 *

日時：平成30年9月6日～7日

場所：札幌市（予定）

内容：法人会員を中心に、非破壊検査または保全技術に関わる会員同士の、情報交換と交流を目的とした技術交流会を開催する。

11. ICMST-Tohoku 2018 **

日時：平成30年10月23日～26日

場所：東北大學片平キャンパス

内容：本会議では、保全科学および保全工学に関する研究開発に関する発表がなされ、世界の最新の技術動向について議論を行う。具体的には、保全科学、保全技術、保全エンジニアリング、保全社会、保全の規格基準などについて、最新の知見の情報交換を行う。平成30年10月23日～25日は発表、討論、展示、10月26日は女川原子力発電所と福島第一原子力発電所を見学する予定である。

第5号議案：平成30年度予算

平成30年度 予算書

支出の部（2）（単位：円）

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

科 目	H29年度決算	H30年度予算	科 目	H29年度決算	H30年度予算
事業費（人件費）	11,211,167	10,297,000	事業費（セミナー）	837,308	850,000
給与	9,543,382	8,080,000	保全セミナー	743,831	750,000
法定福利費	1,001,318	1,442,000	その他	93,477	100,000
通勤費手当	666,467	775,000	事業費（学術講演会）	4,490,251	4,670,000
事業費（出版活動）	1,976,121	6,690,000	事業費（講習会・ワークショップ・スクール）	0	0
謝金	162,172	350,000	事業費（講習会・ワークショップ・スクール）	0	0
印刷製本費	1,775,293	6,300,000	経費外費用	0	0
旅費交通費	0	0			
EJAM	0	0	東北・北海道支部	2,733,127	2,884,440
離賃	38,656	40,000	当期支出合計（C）	48,506,495	51,362,440
事業費（研究活動）	9,152,829	9,371,000	当期正味財産増減額（A）～（C）	1,013,323	340,468
研究活動費	8,349,794	9,100,000	次期繰越正味財産（B）～（C）	27,579,955	27,920,443
旅費交通費	27,900	30,000			
謝金	1,296	1,000			
減価償却費	773,839	240,000			



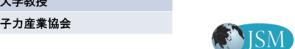
第5号議案：平成30年度予算

平成30年度 予算書

支出の部（1）（単位：円）

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

科 目	H29年度決算	H30年度予算	科 目	H29年度決算	H30年度予算
管理費（経費）	1,315,539	1,150,000	管理費（経費）	16,790,153	15,450,000
会議費	1,130,230	900,000	会議費	295,173	250,000
旅費交通費	111,257	160,000	旅費交通費	1,255,739	700,000
福利厚生費	74,052	90,000	福利厚生費	19,440	100,000
通信運搬費			通信運搬費	606,478	600,000
消耗品費			消耗品費	1,486,084	1,400,000
地代家賃			地代家賃	6,480,000	6,480,000
租税公課			租税公課	882,300	600,000
リース料			リース料	812,920	800,000
水道光熱費			水道光熱費	707,046	650,000
修繕費			修繕費	99,720	100,000
支払手数料			支払手数料	177,336	140,000
雜費			雜費	0	50,000
謝金			謝金	1,655,100	1,500,000
会計活動費			会計活動費	458,239	500,000
会計補助委託			会計補助委託	1,749,250	1,500,000
減価償却費			減価償却費	132,328	80,000
その他			その他	0	0



第6号議案：役員改選

平成30年～平成31年度理事名簿（案）（五十音順）

氏名	所属先	氏名	所属先
石橋 文彦	東芝エネルギーシステムズ株式会社	野上 均	日立GEニュークリア・エナジー株式会社
北野 立夫	中国電力株式会社	橋爪 秀利	東北大學教授
佐藤 善隆	株式会社日本製鋼所	宮 健三	日本保全学会
高木 敏行	東北大學教授	宮口 仁一	三菱重工業株式会社
土肥 伸樹	関西電力株式会社	村野 寛司	東京電力ホールディングス株式会社
奈良林 直	東京工業大学教授	山口 篤憲	日本保全学会
山田 研二	四国電力株式会社		

平成30年～平成31年度監事名簿（案）（五十音順）

氏名	所属先
出澤 正人	元新潟大学教授
高橋 明男	日本原子力産業協会

